

# 学校長通信 No.12

## 平成 26 年度 3 学期始業式 式辞

---

新年あけましておめでとうございます。休み中、生活も勉強も自分のリズムを崩さず楽しめたでしょうか。今日は一年の始まりですので、やっぱり私たちの本分である「勉強」から話を始めたいと思います。少し寒いですし、インフルエンザも例年より 1 カ月前倒しで流行っているようですので、ポイントだけまとめて話しておこうと思います。

よく先生方から「家庭学習は最低でも 2 時間しよう」という話を聞くとと思います。私もここにいるみんなが少なくとも 2 時間は家庭学習するようになってほしいと思っています。勉強することがみんなの学生生活の基本ですから、これは大事なことです。もちろん、それ以上の 4 時間 5 時間勉強しているという人もたくさんいると思いますし、全然足りないという人もいるでしょう。この冬休みの間、私はみんなが 2 時間以上学習する為に自分に何ができるんだろうと考えてみました。そして、思ったことは、みんなが自分で勉強する為の場所と時間を学校の中に作っていくことが私の仕事だと思いました。今でも、先生方はみんなが質問に行ったら教えてくれたり、補習をしてくれたり、講習を開いてくれたりしていますが、そういうことがもっとやり易くなるような場所と機会をみんなで校内に作っていきたくと思っています。具体的には、みんなの希望を先生に相談し伝えてほしいと思います。こんなことができないだろうか、こんな場所がないだろうか、など何でも構いません。いろんな事情もありますので、全部は無理かもしれませんが、私たちはその希望に何とか応えられるよう工夫していきたいと思っています。そして、何人かの友達といっしょに学校で普通に自習したりするようになると、ちょっと部活みたいな感じになって、家に帰って一人で勉強するのが苦手な人にはいいかもしれませんね。要するに、仲間と一緒に勉強する時間を作って、生活にリズムをつけて集中力を増し、ひとりで勉強する力に変えていくということです。

自分のペースに一番合った勉強の方法を考えて、編み出してください。多分それが一番身につく勉強方法だと思います。先生たちはそんなみんなをずっと応援していきたいと思っています。